

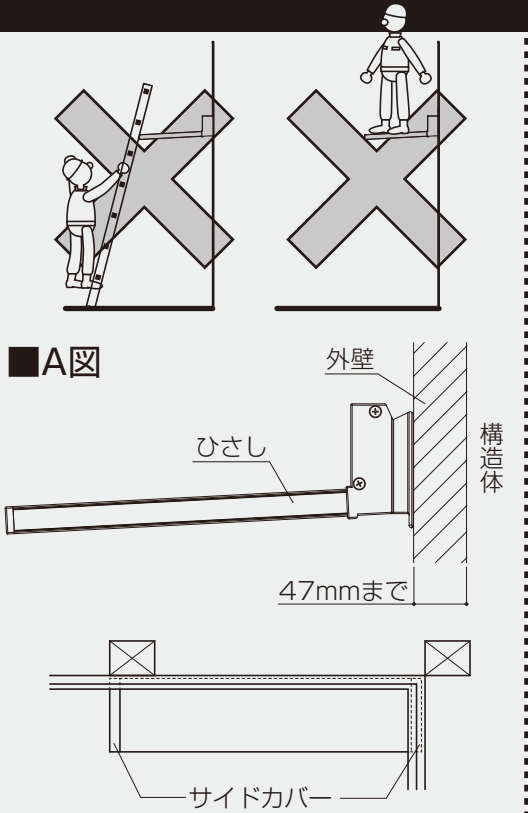


IIIL ユニットひさし スリムアート フラットタイプ (後付け)・アームタイプ 取付け説明書

- この説明書は、必ず施工される方にお渡しください。
- 施工される方へのお願い
- 本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。
- ▲注意 …取付けを誤った場合、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 本製品の上にとったり、はしごを掛けたりしないでください。落下事故や商品の変形等の原因になるおそれがあります。
- 壁厚（構造体からの厚み）が、47mmを超える場合は使用しないでください。ひさしが落下するおそれがあります。（A図参照）
- 取付けアタッチメント、吊りアーム固定金具はコーチねじで、柱・間柱に確実に固定してください。ひさしが落下するおそれがあります。
- 漏水の原因になることがありますので下記事項をお守りください。
 - ・外壁材とひさしの取合い部分には、必ずコーキング材を充てんしてください。
 - ・コーキング材は必ず屋外用コーキング材を使用してください。
- 本製品を出窓の屋根としては使用しないでください。結露水等が躯体内部にまわることがあります。
- 本製品のサイドカバー部を外壁内に埋め込まないでください。サイドカバー部の水抜き穴から出た水が躯体内部にまわることがあります。

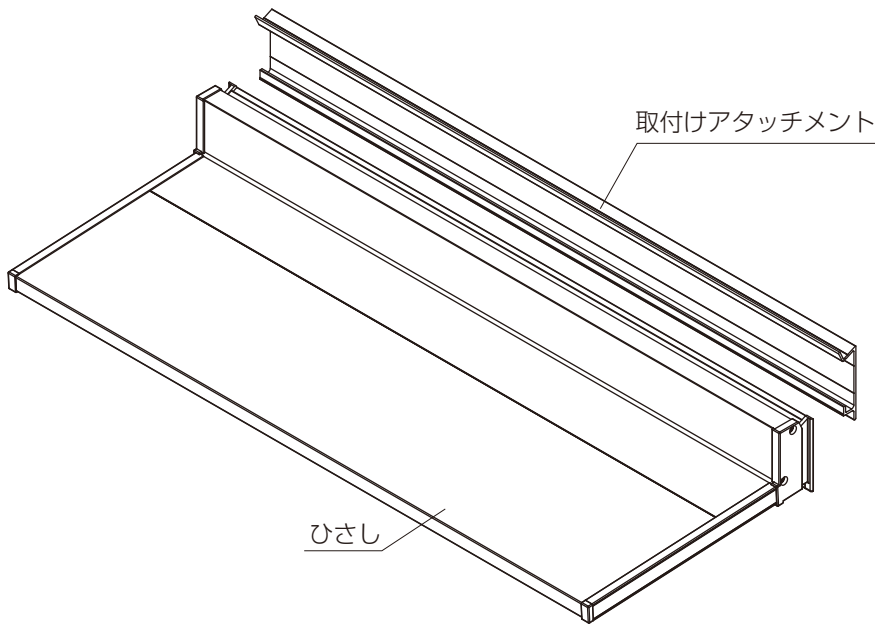


■部材・部品一覧表

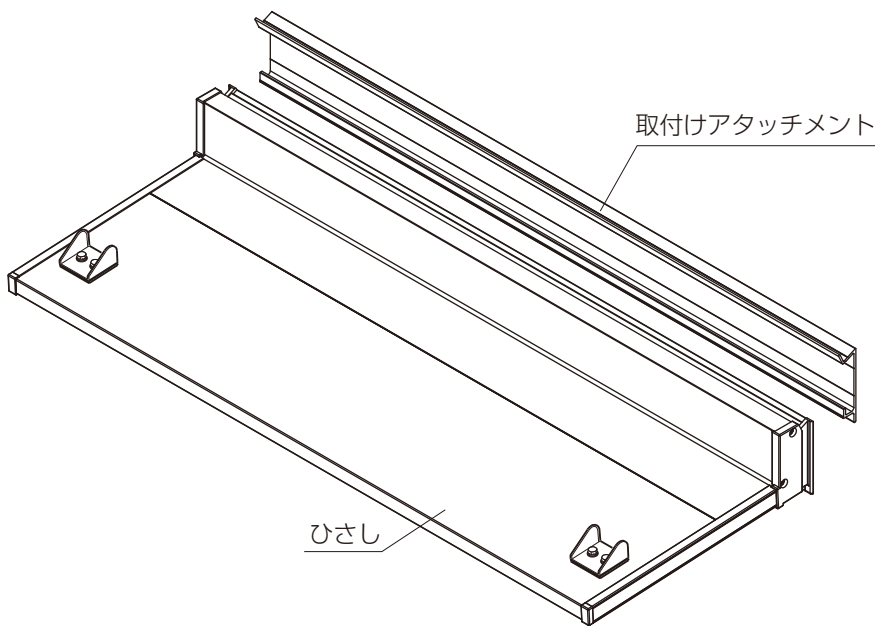
取付けアタッチメント	コーチねじφ6×80	トラス小ねじM4×10
	 ※二面幅 10(mm)	
吊りアームセット(アームタイプ)		
吊りアーム	吊りアーム固定金具	座金組込み六角ボルト
	 ※二面幅 13(mm)	 ※二面幅 13(mm)
六角ナットM6X4.5用	袋ナットM6用	平ワッシャーM6用
スプリングワッシャーM6用	コーチねじφ6×80	六角ボルトM6X45
	 ※二面幅 10(mm)	

■姿図

●フラットタイプ



●アームタイプ



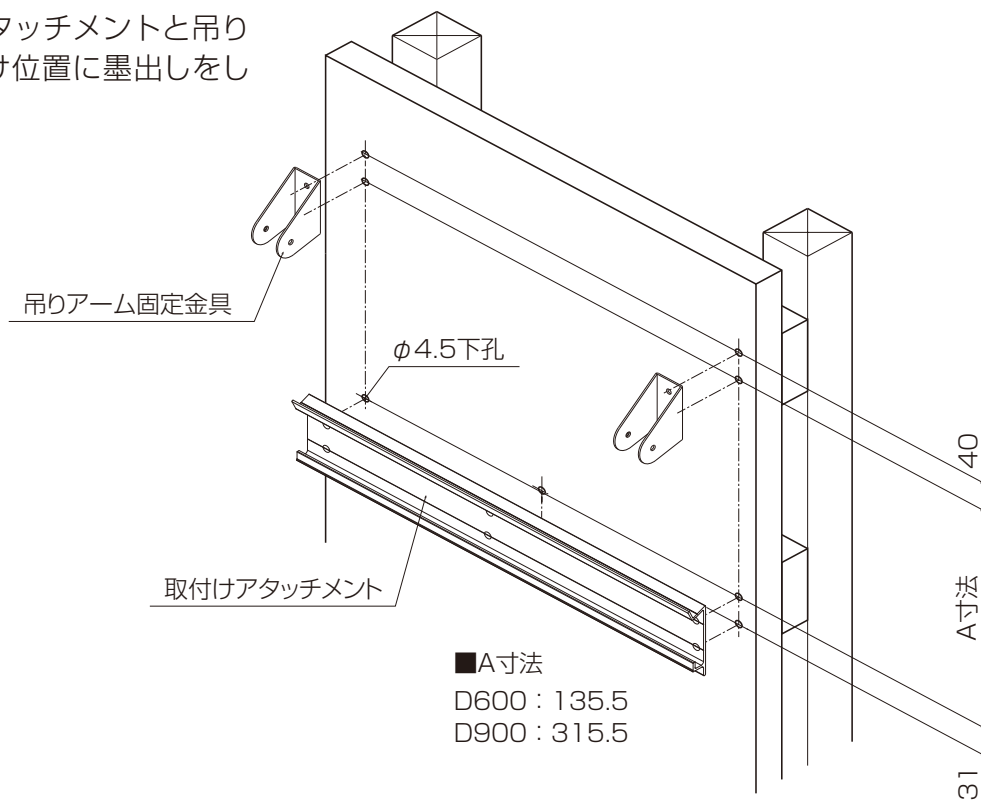
■取付け順序

- 1 躯体（外壁）への墨出し
- 2 躯体（外壁）の穴加工
- 3 取付けアタッチメントと吊りアーム固定金具の固定
- 4 吊りアームの取付け
- 5 ひさしの仮置き
- 6 ひさしの本固定
- 7 シーリング処理
- 8 ひさし本体と吊りアームの固定
- 9 吊りアームの調整方法

■取付け詳細

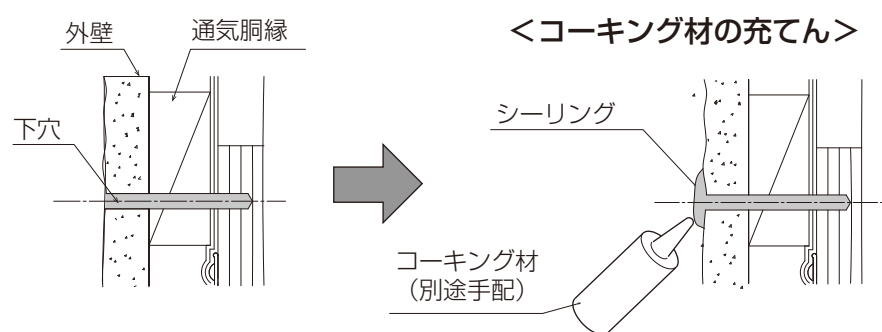
1 躯体（外壁）への墨出し

- 右図を参考に取付けアタッチメントと吊りアーム固定金具の取付け位置に墨出しをしてください。

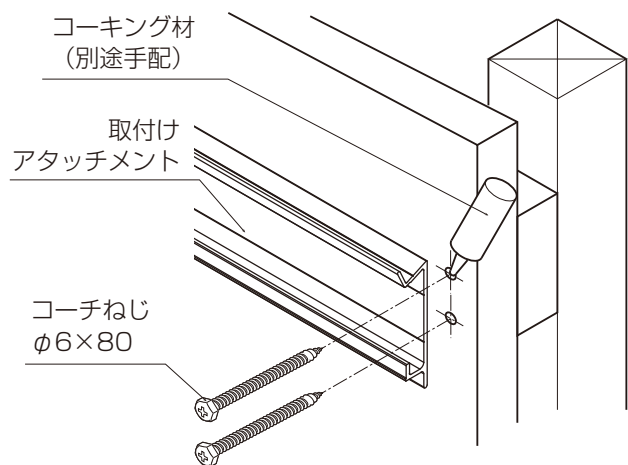


2 躯体（外壁）の穴加工

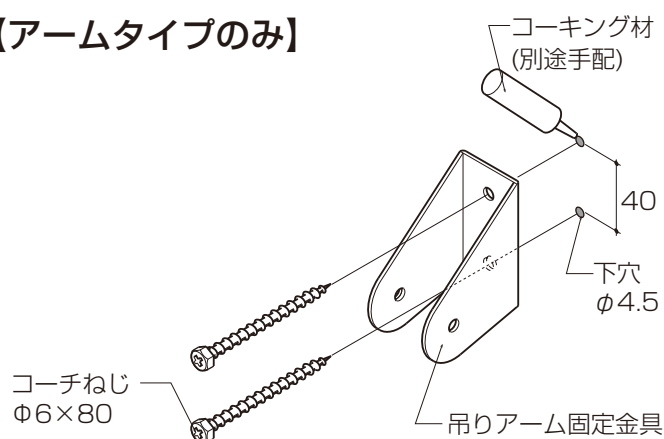
- ①取付けアタッチメントと吊りアーム固定金具の固定穴の位置に合わせて躯体（外壁）へφ4.5のドリルで下穴をあけます。
- ②下穴にコーキング材を充てんしてください。
 - ・コーキング材は、穴の縁にも外壁のくぼみより厚く盛り上げてください。



3 取付けアタッチメントと吊りアーム固定金具の固定



【アームタイプのみ】



▲ 注 意

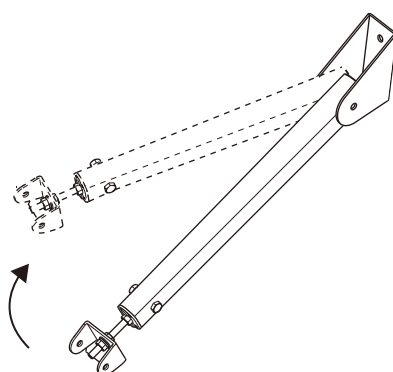
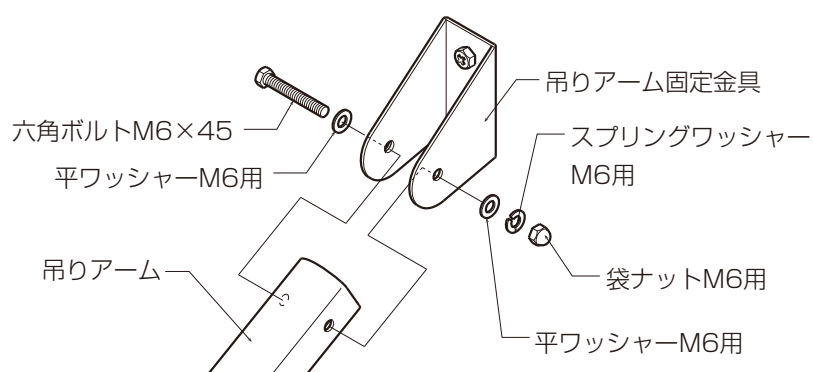
- 取付けアタッチメントと吊りアーム固定金具はコーチねじで柱、間柱に確実に固定してください。ひさしが落下するおそれがあります。

▲ 注 意

- 指定個所には、必ずコーキング材を充てんしてください。漏水の原因になることがあります。

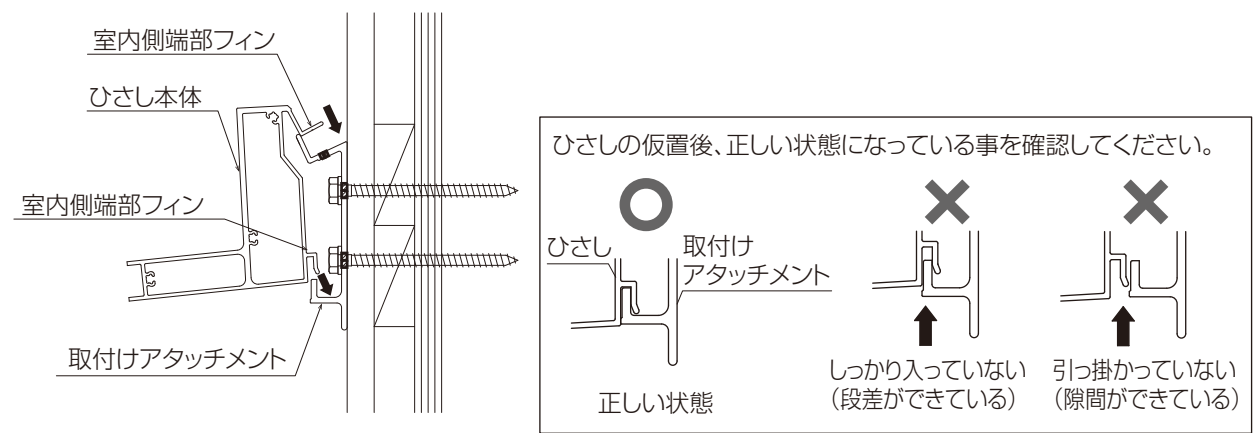
4 吊りアームの取付【アームタイプのみ】

- 下図のように、吊りアームを吊りアーム固定金具に取付けてください。
- ※吊りアームはひさし本体取付けの際、邪魔にならないよう、上方に取付けてください。



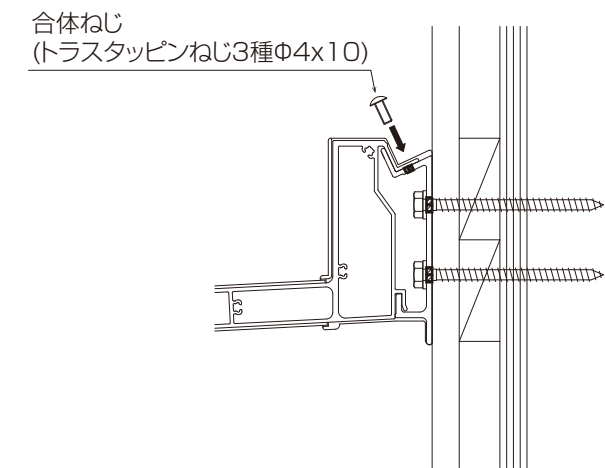
5 ひさしの仮置き

●下図に示すように、室内側端部フィンを取付けアタッチメントに引っ掛けて仮置きします。



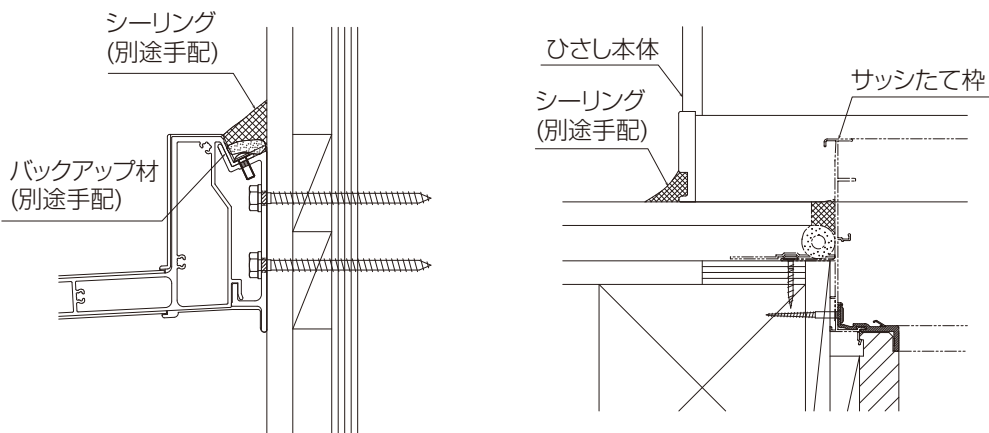
6 ひさしの本固定

●ひさしと取付けアタッチメントを合体ねじで固定します。



7 シーリング処理

●外壁材とひさしの取り合わせ部に必ずコーキング材を充てんしてください。

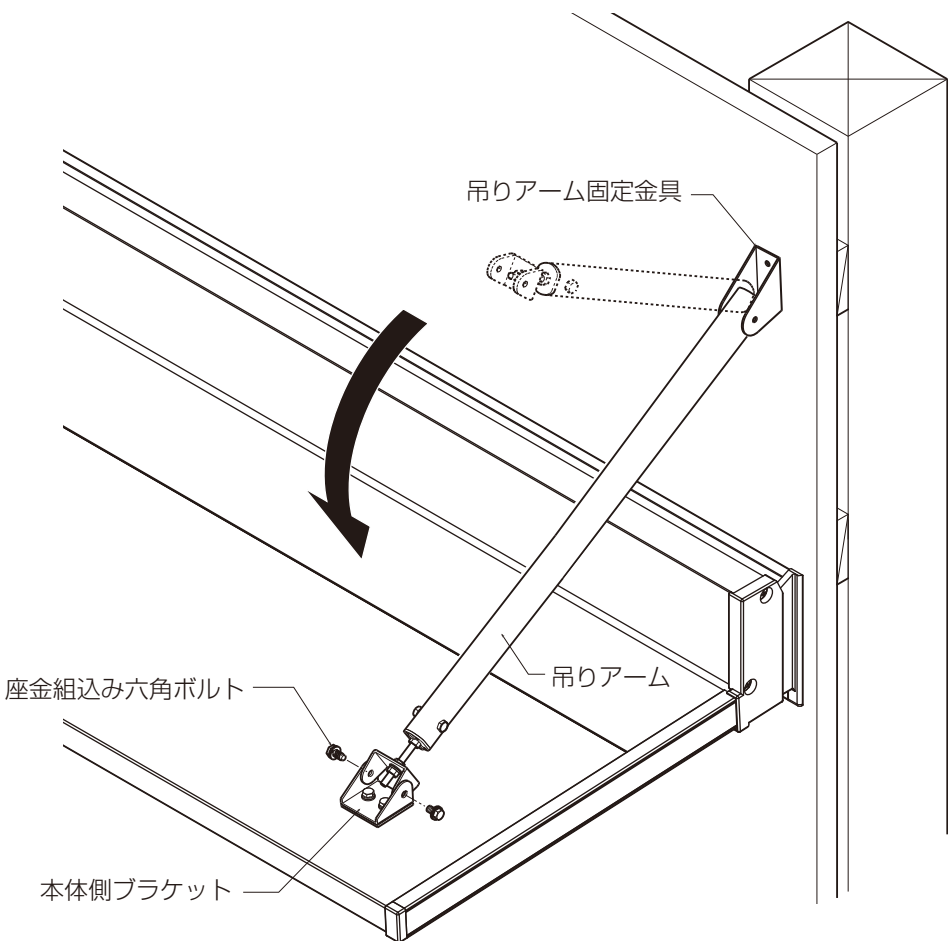


▲ 注 意

- 漏水の原因になることがありますので下記事項をお守りください。
- ・外壁材とひさしの取合い部分には、必ずコーキング材を充てんしてください。
- ・コーキング材は必ず屋外用コーキング材を使用してください。

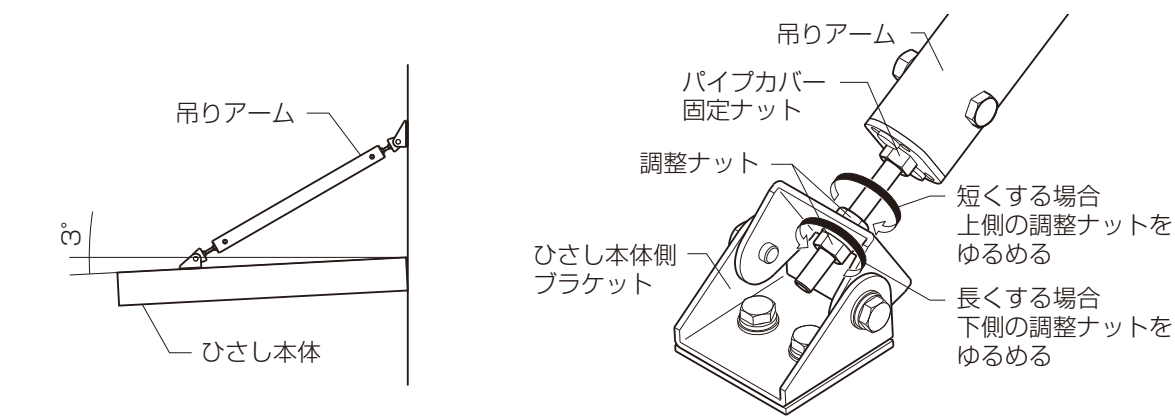
8 ひさし本体と吊りアームの固定【アームタイプのみ】

●外壁側の吊りアーム固定金具の六角ボルトをゆるめて、ひさしの本体側ブラケットに吊りアームを合わせ、座金組込み六角ボルトで固定してください。



9吊りアームの調整方法【アームタイプのみ】

下図のように吊りアームの長さ調整ができます。



※調整ナットをゆるめて吊りアーム長さを調整してください。(パイプカバー固定ナットはゆるめないでください。)

■ひさし本体、吊りアーム位置 詳細図

